

暑さ指数 (WBGT)	指針レベル	対 応
21 } 25℃	1 注意	熱中症の兆候に注意するとともに、エンドチェンジの際に積極的に水分・塩分を補給するよう促す。
25 } 28℃	2 警戒	WBGT25℃以上では、熱中症の危険が増すので、積極的に休息をとり適宜、水分・塩分を補給させる。
28 } 30℃	3 嚴重警戒	WBGT28℃以上では、熱中症の危険性が高いので、頻繁に休息をとり水分・塩分の補給をさせる。体表冷却手段を提供する。
30.1℃ 以上	4 特別対応	<p>上記の嚴重警戒対応に加え以下の対応を講じる。</p> <p>❶ J1以上の大会で3セットマッチで行われる種目</p> <p>1 以下のいずれかの試合フォーマットを選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ファイナルセットマッチタイプブレイク (10ポイントまたは7ポイント) ●3タイプブレイクセット <p>2 最終セット前に10分間のコート外での休憩を与える。</p> <p>❷ 上記以外のJTA公式大会で3セットマッチで行われる種目</p> <p>1 以下のいずれかの試合フォーマットを選ぶ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3ショートセット (4ゲームオールまたは3ゲームオールタイプブレイク) ●ファイナルセットマッチタイプブレイク (10ポイントまたは7ポイント) <p>2 最終セット前に10分間のコート外での休憩を与える。</p>
32.2℃ 以上	5 特別対応	<p>プレーの一時的中止：Suspension of Play</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WBGTが32.2℃以上に達した前後の状況をふまえて適用を検討する。 ・やむを得ずプレーを続行する場合は熱中症対策を講じた上で行う。 ・大会主催者は、中止や延期となった場合の対策や当該試合の取扱いについて予め規定しておくこと。